

全国女性会館協議会 平成 29 年度地域研修事業
 情報事業担当者のための課題解決・実践研修（千葉県松戸市男女共同参画課）
 アンケート

問 1. 今回の研修を何で知りましたか。

	全体	18 人	100%
1. チラシで		7	38.9
2. 松戸市男女共同参画課ホームページで		0	0
3. 全国女性会館協議会ホームページで		2	11.1
4. フェイスブックページで		0	0
5. 全国女性会館協議会メーリングリストで		4	22.2
6. 郵送やメールでのご案内で		3	16.7
7. その他		2	11.1

問 2. 今回の研修に参加された動機をお聞かせください。（複数回答可）

	全体	18 人	100%
1. 男女共同参画センターの情報事業に関心があるから		9	50.0
2. 情報事業の担当だから		8	44.4
3. 情報事業の再構築をしたいから		10	55.6
4. 講義や事例発表を聞きたいから		7	38.9
5. ワークショップに参加したいから		2	11.1
6. 他のセンターや施設の方との情報交換がしたいから		7	38.9
7. その他		0	0

問 3. 講座の満足度と感想をお聞かせください。

■講義 1 「男女共同参画センター・女性センターの情報事業の現状」

	全体	18 人	100%
1. 大変満足		17	94.4
2. まあ満足		1	5.6
3. やや不満		0	0
4. 不満		0	0

感想：

- ・問題を抱えているのは自館だけではないと知った。
- ・情報収集基準の再検討が必要だと感じました。
- ・情報、相談、講座が三位一体でなければいけない必要性をより知ることができ、誰のためにそれをやるのか？という言葉がとても刺さりました。ありがとうございました。
- ・やりっぱなしではなくふりかえりや地域、時代にマッチした情報発信について改めて考えることができました。
- ・情報事業の重要性についてよくわかりました。
- ・センターが抱えている問題が全国的に皆さんも抱えているものだと知れて少し安心した。打破できることを探していきたい。
- ・桜井さんの愛あるフィードバックが最初からガツンとききました。
- ・今までよくわからなかった部分がクリアになりました。
- ・改めて自分の仕事を見直し、工夫を重ねていかななくてはならないことを意識することができた。
- ・予算等にかかわらず、工夫していきたいと思いました。

- ・評価する必要性を
- ・講座、相談、そして情報事業がどうつながっているのか、つながっていくべきなのか理解できました。
- ・情報事業の全体像をつかむことができた。

■ワークショップ1 「情報事業の棚卸しと情報事業の一覧マップの作成（ワーク）」

	全体	18人	100%
1. 大変満足		14	77.8
2. まあ満足		3	16.7
3. やや不満		0	0
4. 不満		0	0
無回答		1	5.6

感想：

- ・数値目標を設定したい。
- ・ほかの男女参画センターの実施している事業を、細かく知って、自分のセンターに足りないものを見直せるよいきっかけになりました。
- ・他施設の情報が知れてよかったです。
- ・今まで見直ししているつもりで、見直しになっていなかったと思った。
- ・他自治体のユニークで有効だと思える話がたくさん聞けて良かった。
- ・作ったことに満足して数を意識していなかったことに気づいた。
- ・皆さんのアイデアを聞いて参考になりました。
- ・他館のことを知ることができ、勉強になった。自館の事業で書き忘れたことがいくつかあったので反省。
- ・目標数の設定をしていないことに気が付きました。
- ・ゆっくり現状分析する機会がなかったので、放置してしまっていたが、自分のセンターの情報事業が危機的状況にあることがわかりました。
- ・自分のセンターの情報事業の棚卸をして、改めてできているところ、いないところがはっきりわかるようになった。

■講義2 「図書等資料の収集方針と加工・提供の方法」

	全体	18人	100%
1. 大変満足		15	83.3
2. まあ満足		2	11.1
3. やや不満		0	0
4. 不満		0	0
無回答		1	5.6

感想：

- ・収集方針会議、ぜひ実現したいです。
- ・購入情報の参考になりました。
- ・ついつい後回しにしていた図書事業ですが、お金をかけず工夫次第で、貸出件数を大きく増やせることを知り、もっとすぐできることがあると勉強になりました。
- ・お金がなくてもできる工夫が助かりました。
- ・廃棄基準さっそく使います。選書基準も見直します。
- ・図書コーナーが常に閑散としていることに課題を感じていたが、お金をかけずにやれることも

あるとわかったので実践してみたい。

- ・ 図書という分野はあまり意識したことがなかったので参考になりました。
- ・ 自館の弱い部分について改めて考えることができ、いただきたかった資料が配布されておりがたかった。
- ・ たくさんアイデアをいただきました。
- ・ 「加工する」という考えにこれまで思い至らなかったことに気づいた。
- ・ とにかく買う、並べるに終始していたので、現状を顧みる機会になりました。具体的な例もたくさんご紹介いただき、実践の参考になりました。
- ・ 収集基準、廃棄基準について教えていただき、大変勉強になった。様々な工夫もお聞きできよかった。

■講義3 「NWE C活用法」

	全体	18人	100%
1. 大変満足		12	66.7
2. まあ満足		5	27.7
3. やや不満		0	0
4. 不満		0	0
無回答		1	5.6

感想：

- ・ NWE C HP と自館 HP へのリンクからまずやらせてもらいます。
- ・ NWE C の HP を活用したい。図書パッケージ貸し出しも。
- ・ NWE C 1 がどんな場所で、どういったことをされているのかわかり、図書のパッケージ貸し出しなどすぐに利用してみたいことをされていると知れました。
- ・ マンパワーや蔵書が少なく、悩んでおりましたが積極的に活用していきたいです。
- ・ 有効に使いたいと思いました。
- ・ 以前聞いていたが忘れていた。すごい資源なので活用しなくては！他の職員にも教えます。
- ・ 新聞の切り抜きのことや展示などについて参考にしたいと思う。
- ・ NWE C をもっと利用したいと思いました。
- ・ NWE C についてはまだまだ理解することが難しいと感じました。
- ・ 具体的で役に立つ情報を教えていただけありがたかった。
- ・ 知らなかったサービスがたくさんありました。活用させていただきます。
- ・ 県のセンターなので「センターオブセンター」の在り方を考えるうえでも利用していきたい。
- ・ 使えるコンテンツをたくさんご紹介いただきありがたかったです。利用させていただきます。
- ・ NWE C のライブラリについていろいろ活用できることを知り、大変ありがたかった。

■講義4 「SNS・HP活用の現状と課題」

	全体	18人	100%
1. 大変満足		16	88.9
2. まあ満足		0	0
3. やや不満		0	0
4. 不満		0	0
無回答		2	11.1

感想：

- ・ 事業担当者と足並みをそろえなければと思ってきましたが情報担当主体で一歩進めてみよう

思います。

- ・ SNS 基準を設けて、独自アカウントで発信したい。
- ・ 知っていたことでも再確認出来て、もっとこれから活用して、反映していけたらと思いました。
- ・ 自分たちのセンターに合ったツールを見つけ、ガイドラインを作成し、情報発信したいと思いました。
- ・ 重要性が改めてよく分かりました。
- ・ とても知りたかったので。自市では正直 SNS 発信は難しいが、勉強、準備はしておきたい。
- ・ 当センターは公設公営なところも有り、SNS や web 活用に遅れがあると感じた。まずは市 HP の活用方法から改めて考えたい。
- ・ 課題とやるべきことがわかりました。
- ・ とても参考になりました。実践していきたいと思います。
- ・ ご自分でデータを集めるのは大変だったと思います。よくわかる内容で、
- ・ 移り変わりは早いですが、活用させていただきます。
- ・ 発信する手段と内容の親和性を考える。
- ・ 更新がままならない Facebook をどうにかしたいと思いました！たくさんの媒体 (Facebook, HP, LINE) などが乱立しないよう、うまくすみ分けていく参考にもなりました。

■ワークショップ2 「情報事業マップの発表と意見交換（グループワーク）」

	全体	18人	100%
1. 大変満足		15	83.3
2. まあ満足		2	11.1
3. やや不満		0	0
4. 不満		0	0
無回答		1	5.6

感想：

- ・ とても参考になりました。
- ・ 他センターの事例はとても参考になりました。と同時に自センターがいかに恵まれているか分かった。強みにしたい。
- ・ 他自治体の方の事例がたくさん聞けて参考になった。活かし方を考えたい。
- ・ 新たな気づきや発見が多かったです。
- ・ 他チームのお話からまたヒントをいただけて、よかったと思います。
- ・ ほかのセンターの取組みを知ることができました。
- ・ 他のセンターの事例を知れてよかったです。
- ・ グループワークをすることで、他のセンターの取組みを知り、刺激を受けた。

■ワークショップ3 「情報事業の再構築（個人ワーク）」

	全体	18人	100%
1. 大変満足		15	83.3
2. まあ満足		2	11.1
3. やや不満		0	0
4. 不満		0	0
無回答		1	5.6

感想：・難しかった。

- ・会議で提案して実現化したい。
- ・予算がなくてもアイデアはいろいろあると思いました。
- ・図書コーナーや蔵書の管理方法に特に大きな課題を自覚することができた。
- ・来年度やるべきことが整理できた。
- ・これからやってきことが明確になりました。
- ・新しく取り組みたくなかったことも多く、またこれまで仕事の内容で「これでいいのか？」と思っていたが言い出しにくかったことを提案できるきっかけになり、ありがたかった。
- ・目標を決めて事業実施していきたいと思いました。
- ・来年度に向けての提案資料が作成できました。これをもとに上司に提案します。
- ・自分で事業を考えてみるのが重要であることに改めて気づいた。持ち帰って上司にプレゼンしたいです。

■意見交換 「男女共同参画センター・女性センターにおける今後の情報事業」

	全体	18人	100%
1. 大変満足		15	83.3
2. まあ満足		1	5.6
3. やや不満		0	0
4. 不満		0	0
無回答		2	11.1

感想：・できることからはじめたいと思います。

- ・他自治体の方が様々な取組をされていらっしゃるにもかかわらず、同様の感想を持っていたため、本市はより努力が必要だと感じた。
- ・今後の団体のあり方にもとても参考になりました。
- ・皆さんが頑張っている様子が励みになりました。
- ・説明できるよう、事業を組み立てていきたいです。
- ・具体例からプリンシプルまでご説明いただき、ありがとうございました。
- ・桜井顧問のお話「評価、説明責任、利用者ニーズの把握」とても勉強になりました。

問4. 知りたいと思った情報を知ることができましたか。

	全体	18人	100%
1. はい		18	100
2. いいえ		0	0

問5. 新しい見方や考え方を知ることができましたか。

	全体	18人	100%
1. はい		18	100
2. いいえ		0	0

問6. 課題解決の糸口が見つかりましたか。

	全体	18人	100%
1. はい		18	100
2. いいえ		0	0

問7. 今後の情報事業において、何をしたいか、何をすべきか明確になりましたか。

	全体	18人	100%
1. はい		18	100
2. いいえ		0	0

問8. 今回の研修の成果の活用方法やご感想などご記入ください。(自由記入)

- ・次年度へ向けてあれもできる、これもできる、と考え出すと止まらなくなってしまいました。心が落ち着けて、戦略的にできることからやっていきます。日頃、図書室で独立しがちな情報担当者ですが、全国にこんな仲間がいると思うとこの仕事をやってきて本当に良かったなと実感しました。ありがとうございました。
- ・情報事業に関してはなかなか手を付けることができず迷っていたところがありました。「見直し方」や「見せ方」など他センターの事例などを参考にして実践していきたいと思います。ありがとうございました。
- ・実務的な内容なところが良かったです。
- ・講座や事業の企画へ活用したい。
- ・今回参加してみて、まだまだ足りないことや、もっとすべきこと、もっとできることなどを実感したので、今回の知識を活用し、誰のために何ができるか？を考えつつ、実践していけたらいいと思います。
- ・課題解決のための情報事業のために、加工や SNS 活用連携や出かけることを強化していきたいと思います。二日間大変お世話になりました。
- ・講座と連携させてお金をかけず、手近なところから取り組みをしていこうと思います。
- ・毎年何となく（ずっとしているから）という理由で行っている事業で見直したいと思った。ありがとうございました。
- ・当センターの課題を改めて自覚することができ、解決方法も学ぶことができたため、少しずつでも取り組んでいきたいと思いました。貴重な機会をありがとうございました。ありがとうございました。
- ・情報事業でやっていないことがたくさんあることに気づきました。新たにやってみたくもありますが、マンパワーに限りがあるので、優先順位をつけ、縮小も必要と思いました。インプットの時間、とても有意義でした。
- ・NPO と男女共同参画センターとの関係を見直すいい機会になりました。NPO として、発信の自由度が高いというメリットを生かしてもっと男女共同参画を広めていく力になればと思います。ますます興味が湧きました。ありがとうございました。
- ・目標設定の甘さ、いかに検証していなかったかなど、できていなかったところ、課題が明らかになりました。評価の意義がわかりました。また、他センター方と話してインプットする機会はとても必要だと実感しました。
- ・松戸の皆さん、準備段階から色々大変だったことと思います。おかげさまで実りある研修となりました。どうもありがとうございました。
- ・いただいた資料活用していきます。知らないことがたくさんありました。
- ・ほかのセンターの担当者の話を聞いて、本当に参考になりました。自センターの強み（思ってもみなかった）弱みを客観的に確認することができました。研修資料を他職員とも共有して、今後の事業に活かしたいです。
- ・本当にありがとうございました。研修の成果をセンターに持ち帰って、皆で共有したいと思います。

※最後にあなたについてお答えください。

年代	1. 20代	2. 30代	3. 40代	4. 50代	5. 60代以上	無回答	全体
	3	1	7	6	0	1	18人
	16.7	5.6	38.9	33.3	0	5.6	100%
性別	女性：15人		男性：2人		無回答：1人		
居住地	1. 千葉県外		11		61.1		
	2. 千葉県内		5		27.7		
	無回答		2		11.1		
	全体		18人		100%		
	回答のあった自治体名 1. 千葉県外（都道府県名：東京、福岡、神奈川、新潟、宮城、静岡） 2. 千葉県内（市町村名：船橋、八千代、松戸）						
所属など	1. 男女共同参画 関連施設職員	2. 行政 職員	3. 図書館関 連職員	4. 学生	5. その他	無回答	全体
	14	2	0	0	1	1	18人
	77.8	11.2	0	0	5.6	5.6	100%

● アンケート回収

全体	回収	未回収
22人	18	4
100%	81.8	18.1